



中国四国支部設立 25 周年記念行事 災害調査速報会の開催のお知らせ

日本応用地質学会・中国四国支部では支部設立 25 周年を記念し、記念式典・記念シンポジウムを開催いたします。また、平成 30 年中国四国支部の研究発表会を中止し、平成 30 年 7 月豪雨災害調査速報会ならびに現地検討会を下記のように開催いたします。

平成 30 年 7 月豪雨災害調査速報会は、現在応用地質学会等の学会が実施中の災害調査結果の報告とし、広く一般に情報をご提供するため公開での実施を考えております。また、記念シンポジウムでは、「応用地質の基礎（これまで）と発展（これから）」と題し、具体的事例を踏まえて講演いただき今後の応用地質学の担う役割を確認できればと考えております。

いずれも多数ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

【平成 30 年 7 月豪雨災害調査速報会・記念式典・記念シンポジウム】

日 時：平成 30 年 11 月 9 日（金）（10：30 - 17：30）

場 所：HOTEL MYSTAYS 松山

〒790-0067 愛媛県松山市大手町 1-10-10 TEL 089-913-2580

申し込み方法：下記参加申し込み用紙に記載の上、連絡先にメール又は FAX をお願い致します。なお、申し込み締め切りは 10 月 20 日（土）といたします。よろしくお願い致します。

- ・平成 30 年 7 月豪雨災害調査速報会（10：30 - 12：00）CPD：1.5 ポイント
参加費：無料（一般の方もご参加いただけます）

日本応用地質学会・西日本豪雨災害調査団（災害地質研究部会、中国四国支部）による現場状況等の報告

- 講演 1 岡山地区で発生した洪水災害 岡山班 鈴木茂之（岡山大学）
- 講演 2 広島地区で発生した土砂災害 広島班 加藤弘徳（荒谷建設コンサルタント）
- 講演 3 四国地区で発生した土砂災害 四国班 西山賢一（徳島大学）
- 講演 4 平成 30 年 7 月豪雨により宇和島市周辺で発生した崩壊と地質特徴との関係
災害地質研究部会 松澤 真（パシフィックコンサルタンツ）
- 講演 5 宇和島市吉田町ため池決壊と住民の避難行動
応用地形学委員会 野々村敦子（香川大学）

- ・支部設立 25 周年記念式典 学会員限定（13：10 - 14：00）
これまでの支部活動での功績者へ表彰を行います。（参加費無料）

- ・記念シンポジウム 「応用地質の基礎（これまで）と発展（これから）」

CPD : 2.75 ポイント

(14:20 - 17:20) 参加費(資料代): 学会員 3,000 円、非会員 4,000 円

招待講演 1 脇坂 安彦 (一般社団法人 日本応用地質学会 会長)

『応用地質学のこれまでとこれから』

招待講演 2 田中 和広 (山口大学 副学長)

『地球惑星系学科における技術者教育 - 山口大学における JABEE 教育 - 』

講演 3 谷野宮 竜浩 (田村ボーリング株式会社)

『応用地質における 3 次元地質モデリングの活用』

講演 4 木村 一成 (株式会社ナイバ)

『四国三波川帯の変斑れい岩体はどこから来たのか?』

講演 5 露口 耕治 (株式会社四電技術コンサルタント)

『四国における水文調査事例の紹介』

講演 6 片山 直樹 (株式会社日本海技術コンサルタンツ)

『さまざまな可視化技術を活用する時代へ』

- ・設立 25 周年記念祝賀会 (17:30 - 19:30)

場 所: HOTEL MYSTAYS 松山

参加費: 学会員 6,000 円、シニア会員 3,000 円、非会員 7,000 円

事前申し込み必要 締切日:平成 30 年 10 月 20 日(土)

【災害調査現地検討会】

CPD : 6.5 ポイント

「平成 30 年 7 月豪雨の災害現場の視察を通して今後の防災、減災に向けての意見交換を行う」

日 時:平成 30 年 11 月 10 日(土)

場 所:愛媛県宇和島市、大洲市方面

案内者:木村 一成(株式会社ナイバ)、西山 賢一(徳島大学)

参加費:学会員:5,000 円、非会員:6,000 円

集合・解散場所: JR 松山駅前

集合・解散時間: 集合 7:50 解散 15:50

事前申し込み必要 締切日:平成 30 年 10 月 20 日(土) 定員 20 名

お願い: 小型バスを使用しますので荷物の多い方は集合前に駅コインロッカー等に荷物をお預けください。

地理院地図



日本応用地質学会中国四国支部 災害調査現地検討会
 (11/10(土)) 工程(案)
 マイクロバス(20人乗り程度)での移動
 伴走車2台使用
 stop地点の時間にはバスの乗り降り含む(5分程度)、
 昼食つき

時間	行動	備考
7:50	JR 松山駅前集合	
8:00	JR 松山駅前発	
9:50	西予宇和インター経由 宇和島市吉田町へ stop (20分)	道の駅どんぶり館にてトイレ休憩(15分) 道路沿いに待避所あり
	表層崩壊現場(道路沿いより視察) 崩積土が海まで到達	
10:10	移動 (5分)	
10:15	stop (30分)	道路沿いのスペースに駐車予定
	風化岩盤崩壊現場(道路沿いより視察)	
10:45	移動 (15分)	
11:00	stop (35分)	吉田公園の駐車場を利用
	吉田球場周辺 崩壊地と浸水痕跡	
11:35	移動 (20分)	
11:55	昼食 (50分)	トイレ休憩含む
	道の駅 みま	
12:45	移動 (45分)	
13:30	stop (35分)	道路沿いに待避所あり
	EPS 道路変状地点	
14:05	移動 (5分)	
14:10	stop (30分)	駐車場あり
	道の駅 肱川 浸水状況視察	トイレ休憩含む
14:40	移動 (70分)	
15:50	JR 松山駅着 解散	(JR 特急しおかぜ 26号 16:28) 当日中に鳥取, 松江に帰れます

参加申し込み用紙

	記入欄	
氏名		
所属		
連絡先		
会員区分 (会員・非会員・学生)		
	参加	不参加
災害調査報告会		
支部設立 25 周年記念式典		
記念シンポジウム		
設立 25 周年記念祝賀会		
災害調査現地検討会		
生年月日 (保険加入のため)		

【申し込み先】 E-mail : 25th.chushikoku@gmail.com

なお、各行事の参加費は、当日受付にてお支払ください。

【お問い合わせ先】 中国四国支部設立 25 周年記念行事 災害調査速報会 実行委員会

応用地質株式会社 四国支社 山田政典

〒791-8013 松山市山越 4-4-33 TEL : 089-925-9516 , FAX : 089-925-9582



会場案内図

HOTEL MYSTAYS 松山

〒790-0067 愛媛県松山市大手町 1-10-10 TEL 089-913-2580)

松山空港よりリムジンバス約 17 分「愛媛新聞社前」下車

JR 松山駅より徒歩 8 分

松山自動車道「松山」I.C.より約 15 分